

序 文

日本国政府は、キルギス共和国政府の要請に基づき、同国の産婦人科病院医療機材整備計画にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施しました。

当事業団は、平成 14 年 1 月 15 日から 2 月 11 日まで基本設計調査団を現地に派遣しました。

調査団は、キルギス政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施しました。帰国後の国内作業の後、平成 14 年 5 月 13 日から 5 月 31 日まで実施された基本設計概要書案の現地説明を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 14 年 8 月

国際協力事業団

総裁 川上 隆 朗

伝 達 状

今般、キルギス共和国における産婦人科病院医療機材整備計画基本設計調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴事業団との契約に基づき弊社が、平成 13 年 12 月より平成 14 年 8 月までの 8.5 ヶ月にわたり実施いたしてまいりました。今回の調査に際しましては、キルギスの現状を十分に踏まえ、本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金協力の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

平成 14 年 8 月

共同企業体

(代表者) 株式会社 日本ヘルスケアコンサルタンツ

(構成員) 株式会社 日本設計

キルギス共和国

産婦人科病院医療機材整備計画基本設計調査団

業務主任 中 島 護